

小児における DHEA-S を用いた医原性副腎機能低下症の回復評価に関する後方視的研究

1. 研究の対象

全身性ステロイド療法を一定期間受けた後、2006 年 8 月から 2021 年 8 月の間に当院で副腎機能評価のために CRH 負荷試験および DHEA-S 測定を行った 5 歳以上の方

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究の目的は、小児におけるステロイド誘発性副腎不全からの回復を評価する指標として、血中 DHEA-S（デヒドロエピアンドロステロン硫酸）が有用かどうかを検討することです。DHEA-S は副腎で産生されるホルモンであり、日内変動が少なく、単回採血で測定できる利点があるため、本研究では、CRH 試験と DHEA-S 測定の結果を比較し、DHEA-S が副腎機能の回復を反映し得るかを検討します。診療記録を用いてデータを収集し、個人情報には匿名化のうえで解析を行います。研究期間は倫理委員会承認日から 5 年です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、生年月日、既往歴、ステロイド治療歴、血液検査結果（CRH 負荷試験を含む）、年齢、性別等

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究期間である名古屋大学へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科 濱島 崇
名古屋大学医学部附属病院小児科 伊藤 早苗
名古屋大学医学部附属病院小児科 村松 秀城

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科

濱島 崇 (研究責任者)

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究代表者：

あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科

濱島 崇

-----以上